

ありがとう 東京現像所

出張！映画資料室

東京現像所という仕事

日時 令和6年2月10日(土)～2月18日(日)

午前10時～午後7時

会場 調布市文化会館たづくり 2階 南ギャラリー

主催：調布市立図書館



令和5年11月末に惜しまれながら閉所した（株）東京現像所の内部に迫ります。調布の地で68年間、映画の完成を見届けてきた東京現像所。なかなか表に出ることのなかった技術者たちの仕事を、ぜひこの機会にご覧ください！



図書館で撮影した写真です。

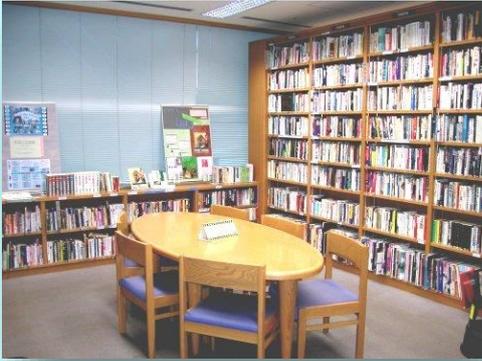

入場無料

調布市立図書館 公式キャラクター じろ

調布市文化会館たづくりまでのアクセス



映画資料室について



平成7年10月、現在の中央図書館の開館と同時に、5階参考図書室の一角に映画資料室を新設しました。

「映画のまち調布」の足跡をたどる地域資料として、日本映画、とりわけ日活・大映を中心とする映画資料の収集をしています。

映画図書や映画雑誌、パンフレット、台本なども閲覧できます。

また、映画資料コレクション（チラシ、ポスター、スチール写真等）も収集しています。



「出張！映画資料室」の展示にお越しの際は、ぜひ5階の映画資料室へもお立ち寄りください。



JFROL について



調布市立図書館の映画資料の所蔵情報が「映画資料所在地情報検索システム（JFROL）」で検索できるようになりました。

JFROL は、国立映画アーカイブが運営しており、映画のシナリオやポスター等の資料の所在地（所蔵館）を横断的に検索できるシステムです。

東映太秦映画村・映画図書館や松竹大谷図書館など5館の所蔵館に令和6年2月から公立図書館では初めて調布市が加わりました。